

本日の説明

1. 論文の構造

2. OREO

3. 目次を作る

4. 課題の提示

2

1. 論文の構造

序論

- テーマ設定の動機や意義、目的を述べ、`問い、を立てる

本論

- 先行研究を紹介・引用し、テーマとの関連や相違点を述べる
- 資料を分析・考察し、それを根拠とした主張につなげる

結論

- 自分の意見を述べ、`問い、に対する答えを述べる
- 今回の反省点や、今後の課題についても述べる

参考資料

- 参照、引用した文献やインターネットを全て紹介する

3

2. OREO

Opinion(意見)

序論

Reason(理由)

本論

Explanation/Example(説明/例示)

Opinion(結論・主張)

結論

4

3. 目次を作る

◆まずは大まかに

例) 1.序論、2.本論、3.結論

◆次に細分化していく

例) 1-1.動機、1-2.先行研究、1-3.意見

2-1.調査方法、2-2.結果、2-3.考察

3-1.結論、3-2.課題と反省

5

例) OREOLOGY : "milk's favorite cookie[®]、の
分離過程と流動性

1.導入

2.サンドイッチクッキーの流動性におけるせん断応力とひずみの理解

3. 実験結果

A.クリームの分裂

B.風味、回転速度、クリームの粘度との関連性

C.ボックス内におけるクリーム配置

D.クリームの分布制御と予測可能性

⋮

4.結論と今後の取り組み (MOREOLOGY)

5.材料と方法

6

4. 課題の提示

●目次を作ってみよう！

●後ほどClassroomでテンプレートを
配信します。

●期限は6月16日（日）いっぱいまで

7